

みどりをはぐくむパートナー

まちとみどり

vol.23
2012 秋・冬号

「ありがとう♥花と緑」

特集
P1

公園ランニング ウォーキング

- P5 福岡さんぽ道「サザエさん通り」
- P7 緑のバトンをつなごう グリーンリレー
- P9 福岡の花・緑・イベントカレンダー
- P10 緑のコーディネーター
- P11 緑の活動支援事業のご案内
- P12 緑化助成のご案内
- P13 花と緑のまちづくり賞 受賞者発表

特集

公園ランニング・ウォーキング



健康のために楽しながらランニングやウォーキングを楽しむ人々が増えています。
緑あふれるのどかな風景を楽しみながらの運動は、心も体もリフレッシュできるはず。
今回は、歩きやすい、走りやすい、そんなおすすめの公園を紹介します!

福岡市営地下鉄
室見駅

室見橋

室見川筑肥橋

距離表示板始点0m

ポイント1

むろみしんばし

室見川河畔公園緑の広場

距離表示板1,000m

こんな場所もあるんです！

ストレッチ用健康遊具を発見！

背筋や腹筋を鍛えることができるストレッチ用健康遊具。自然に囲まれながら、本格ストレッチができます。



ポイント2

運動途中のちょっと休憩や、きれいな景色を眺めてのんびり過ごすことができる
ようにベンチが設置されています。



ポイント3



室見橋をスタートとして、現在地までの距離がわかるように表示柱を設置。
ランニングの目安にぴったり。

小田部大橋

福重橋

室見川河畔公園野生の広場

WC WC
ストレッチ用健康遊具

こんなものもあるんです！

春には桜の名所となる野生の広場

野生の広場は春には桜の名所として有名。広めのスペースには日曜になるとファミリーで遊ぶ姿が多く見られます。



ランニングを楽しんでます！

室見川ランニングクラブ

約20年前から、室見川緑地をベースに福岡市内を走る「室見川ランニングクラブ」の皆さん。少しずつメンバーも増え現在は約80名。活動は毎週日曜日で参加自由。室見川をスタートし大濠公園や今津方面など約15～20kmのコースを楽しめます。年代も職業もさまざまなのでメンバー同士の交流も楽しいとのこと。何より公園を走るのは気持ち良さが違うとか。秋には室見川をリレー形式で走る100kmマラソン大会なども実施。「興味がある方は気軽に声をかけてください」と、皆さん笑顔でランニングを楽しんでいました。



「室見川緑地はきれいで走りやすくなりました。気軽にランニングが楽しめていいですよ」と代表の三宅さん。



ランニングは自分のペースで楽しみながら走ることが大切



距離表示板3,000m

福岡市内のランニング・ウォーキングスポット

福岡市内には、大小さまざまな公園がたくさんあります。
その中から、ウォーキングやランニングに適した公園を紹介します。

東区 箱崎公園

野球場も完備した広大な公園

野球場や芝生の多目的広場、さまざまな遊具施設があり、近隣の家族連れから人気の公園です。園内の歩道は、ランニングやウォーキングなどが行いやすいよう、きれいに舗装されています。休日にはウォーキングや、ピクニックに多くの人々が訪れています。



福岡市東区原田4丁目

博多区 山王公園

花を眺めながらのウォーキングは最高

博多のオフィス街からほど近い山王公園。桜の名所としても知られており、公園内には、500mと1000mの2つのコースが設定されています。走りやすいように舗装されたコースには適度なアップダウンがあり、トレーニングにもぴったりです。



福岡市博多区山王1丁目

南区 那珂川河畔公園

川沿いは絶好のウォーキングコース

那珂川沿いに整備された公園。川沿いに遊歩道があり、ウォーキングやランニングをする人の姿が見られます。公園内にはアスレチック施設や広場もあり、近隣の人々の憩いの場となっています。



福岡市南区警弥郷2丁目40

城南区 友丘中央公園

公園のまわりをゆっくりランニング

静かな住宅街の中にあり、中央に大きな広場があります。公園内の大きな池の周囲にある園路は、ランニングやウォーキングに最適です。桜並木も美しく、春には花見を楽しむ人々の姿が多くみられます。



福岡市城南区友丘5丁目7

気軽にできる「ナイトランニング」

仕事帰りにナイトランでリフレッシュ

健康志向の高まりから、楽しみながら身体を動かすことを習慣づけている人々が増えています。中でも手軽にできるスポーツとしてランニングが人気。各地で開催されるマラソン大会も応募者多数のため抽選になる程です。福岡市の都心部にある「大濠公園」は朝早くから夜遅くまで多くのランナーが汗を流しています。ここは、夜遅くまでたくさんの外灯が公園全体を明るく照らしているので、安心して走ることができます。毎日夕方になると、仕事帰りのランナー達が集まっています。



走るだけでなく別の楽しみを見つける

今回、お話を伺ったのは週1~2回、仕事帰りや週末集まって走っているというみなさん。「私たちいつも楽しくおしゃべりをしながら、ニコニコペースでランニングを楽しんでいます。あつという間に3~4周してしまうんですよ。」と自分たちのペースでランニングを楽しんでいるそう。今度、沖縄の大会にもエントリーしているらしく、同時に旅行も楽しむ予定とか。ランニングだけでなく別の目的と一緒に楽しむというのも、長く続けられるヒントかもしれません。



ランニングの必需品

ランナーの間でよく見かけるのがウエストポーチ。貴重品や携帯などを入れる小型のポーチが人気。最近では、形や機能もさまざまなものがあります。チェックしてみましょう。



市内の同じ会社で働く同僚の皆さん。「大会前になると走る回数も増やして、練習をしています」



最近話題のランニング

いろいろな楽しみ方があるランニングを紹介します!

裸足ランニング

裸足でランニングをすること。最近では裸足により近い形状のランニングシューズが人気です。裸足で走ることで「土踏まず」の成長を促し、足への負担を減らします。ただし、路上の落下物には注意!



スイーツランニング

自分たちの好きなスイーツを求めて、その場所までランニングをすること。がんばった自分へのご褒美など、目的をもってランニングするのも楽しいですね。



トレイルランニング

ハイキングなどに利用される林道を走る上級者向け。アップダウンのある道を走るので、足腰を鍛えるのにはぴったり。最近では若い女性のトレイルランニングファンも急増中です。



ノルディックウォーキング

2本のポールを使って歩行運動をサポートしながら歩きます。腕と足を大きく使うので運動効果もバツグン。公園などの遊歩道を使って行います。



ランナーズステーション

手荷物を預けるロッカーや更衣室、シャワー室などを完備した「ランナーズステーション」。仕事帰りやショッピングの帰りでも、サッと着替えてランニングが楽しめる利用者も増えています。

知っていますか?



今回のさんぽ道 「サザエさん通り」

平成24年に新しく誕生した「サザエさん通り」。原作者、故長谷川町子さんがサザエさんの構想を練ったといわれる、百道地区から西新を結ぶ約1.6kmの市道のこと。まだ海岸だったこの付近を散歩しながら登場人物の名前を考えたとか。近隣には気軽に立ち寄れるスポットもいっぱいです。



グリッピーキャンペーン2012 ありがとう♥花と緑

10月は都市緑化月間です

ひろげよう
育てよう
みどりの都市



入場
無料

同日
開催

環境フェスティバルふくおか2012

10.20(土), 21(日) 10:00~16:00

場所 / 福岡市役所西側ふれあい広場

入場
無料

日時 10月20日(土)・21日(日) 10:00-16:00

メイン会場 天神中央公園

サブ会場 アクロス福岡

10/20(土)

10:00~ 緑の表彰式

11:00~ 「ありがとうの緑2012」フォーラム

中央区内の小学4年生に教えてもらったおきの緑についてフォーラムを開催します

緑とふれあい
花と親しむイベントがいっぱい
遊びにきてね!



●主催: 福岡市都市緑化推進行事実行委員会
(福岡市 / 公財)福岡市緑のまちづくり協会 / 特定非営利活動法人グリーンシティ福岡 / 園芸福祉ふくおかネット / NPO法人環境緑化を考える会 / NPO法人南堀ダム貯水会 / 社団法人福岡市造園建設業協会 / 一般社団法人福岡市緑化協会 / 片江市民緑地グリーンメイトの会 / みどりかまわん
●後援: 国営海の中道海滨公園
●協力: 総合学園ヒューマンアカデミー福岡校 / 西日本鉄道株式会社 / 日本ハンギングバスケット協会福岡県支部 (五十音順)

お問い合わせ
公益財団法人 福岡市緑のまちづくり協会
(福岡市都市緑化推進行事実行委員会事務局)
☎092-822-5832





植物との付き合い方を もっと知ってほしい

季節の花々や美しい緑であふれる博多区の園芸専門店・ココスガーデン本店(二又瀬店)には、若い方から年配の方まで、毎日たくさんの方が植物に関するさまざまな悩みを相談しに訪っています。「インターネットで調べてもよくわからないし、専門用語が出てくると難しそう…」と相談に来られる方が多いですね。最近はガーデニングだけでなく、花育や野菜、ハーブなどに興味を持つ若い方が増えているので、私たちを頼つていただくケースが増えています」と店長の吉原春造さん。ココスガーデン本店では、吉原さんをはじめとする5人のスタッフが日々“緑の相談”に応じています。

相談に訪れる方は、「はじめて自宅に緑を置く」という方や「すぐに失敗してしまう」という方などさまざまですが、いずれの場合も「植物を育てるのは難しい」と思い込んでいることが多いとか。「そういう方々に“植物との付き合

い方”を伝えるのも私たちの大切な仕事です。「置き場所」と「水やり」というポイントさえ押さえれば誰でも簡単に育てられるもの。そんなに難しかったら私たちの仕事は成り立ちません。自分にはできない!と思いついているだけ、という方が多いんですよ」と吉原さん。プロからの的確なアドバイスを得ると大抵の場合は失敗することがなくなり、「なんだ、こんなに簡単なことだったのか」と自信を持って、また次の花や野菜に挑戦するようになるといいます。「植物を育てられる人を一人でも多く増やすことで、福岡のまちを明るく、きれいにしていきたい」。吉原さんの思いは、緑のある暮らし、そして緑のまちづくりを支えています。

吉原さんおすすめの植物の楽しみ方は寄せ植え。植物の育つ時期を考えて寄せ植えすれば、年に2回植え替えるだけで一年中楽しめます。



植物を育てる 楽しさを たくさん的人に 伝えたい

新しくはじまった「グリーンリレー」。今回から4回シリーズで、緑の相談窓口として活躍する市内の園芸店を特集します。第1回目は博多区の園芸専門店で店長を務める吉原春造さんへインタビュー。「たくさんの方の“緑の相談”に応えることで、緑のまちづくりをサポートしたい」という吉原さんの活動について伺いました。



秋からのおすすめのお花
ビオラ(上)とシクラメン(下)



花のまちづくりと環境づくりを目的とした講習会に講師として参加。寄せ植えについての講座を、たくさんの方が受講されました。



緑を育む専門家として まちづくりをサポート

園芸のプロとしてまちづくりをサポートするために、吉原さんはココスガーデンを訪れる方の相談に応じるだけでなく、他にもさまざまなことを行っています。そのひとつが、日本ハンギングバスケット協会福岡県支部の副支部長としての活動です。

ハンギングバスケットとは、鉢を壁にかけたり吊るしたりして楽しむ寄せ植えのこと。高い位置にあるため視界に入りやすく、庭がなくても、狭い空間を有効活用して楽しめる手法として注目されています。ハンギングバスケットマスターの資格を持つ吉原さんは、店だけでなく植物園や公民館といった市内各地でイベントや講習会を開催。その魅力をたくさんの方に伝えています。

「資格の制度ができた年にすぐ取得したので、最初は九州でマスターの資格を持っているのは弊社の社長と私だけでした。イギリスやカナダでは盛んなのですが、日本ではまだまだのでもっと普及させたいですね。立体的に花を飾つてあるので華やかで印象に残りやすく、住宅地に実践しているお宅が

あるとその家の前をわざわざ通っていく人が増えるといいます。通行人も楽しめるし、まちの景観を向上させることもできるので、少しでも興味のある方にはどんどん挑戦してほしいですね」と吉原さん。戸建住宅の玄関や庭のフェンス、マンションのベランダなどを好みの草花で彩れば、自分らしい暮らしが実現するだけでなく周囲からも良い反応がありそうです。

大好きな福岡のまちを 緑でいっぱいにしたい

福岡市では「福岡市新・緑の基本計画」に基づき緑のまちづくりを推進していますが、そのためには道路や公園、学校といった公共の場だけでなく、市民や企業の民有地の緑化や緑に対する人々の意識の変化が必要です。しかし吉原さんは、「自分で植物を育てる」、「自宅を緑で彩る」という人が福岡には少ないと感じているといいます。

「植物を育てる、というのはひとつの文化。地域性があるため差が出てしまいますが、他県ではかなり発展しているまちもあるのですが、福岡は“できないのが当たり前”という風潮が強く、植物を

育てる文化があまり浸透していません。福岡県では花の生産はとても盛んなのですが、個人で育てて楽しんでいる人は残念ながら少ない方だと思います。この状況が、「植物を育てられる人を増やしたい」という思いを強くしているようです。「ただ、興味を持つ人が増えているのも確か。とにかくもっと植物を知ることからはじめてほしいので、何でも気軽に相談していただけるとうれしいですね」と、普及活動にますます力が入ります。

まち全体が緑で美しく彩られる日を夢見て、たくさんの方に植物を育てる楽しさを伝えている吉原さん。「これからも地道な活動を続け、緑のまちづくりを進めていきたいですね」と笑顔で語ってくださいました。



レジ前にイベントなどのチラシを置いて積極的に情報を発信しています。

Study!

新・緑の基本計画

「福岡市新・緑の基本計画」とは、「風格ある 緑豊かな 環境共生都市・福岡をめざして～市民・地域・企業とともに～」を基本理念として、市民・企業と行政が手を携えて福岡の伝統、歴史を支えていく「緑」を守り育むために、福岡市が策定した「緑」の総合計画です。この「新・緑の基本計画」のなかでは、市民が緑への知識・関心を高めるために、園芸店等の民間施設が持つ緑の相談機能を活かし、市民がより身近に活用できる緑化相談窓口の設置を推進しています。



ココスガーデン
福岡市博多区
吉塚8-11-7
TEL:092-611-7383
FAX:092-629-3733

福岡の

花・緑・イベントカレンダー

10月



天神中央公園:グリッピキャンペーン2012会場

10/5~10/6

友泉亭:観月会

10/7~10/8

福岡市植物園:ウッドフェスタ

10/13~10/14

も～も～らんど:牧場まつり

10/19~10/28

福岡市植物園:秋のバラまつり

10/20~10/21

天神中央公園:グリッピキャンペーン2012

10/27~10/28

福岡市植物園:秋の茶会・ハーブまつり

10/28

福岡市植物園:グリーンアドベンチャー・緑化月間無料開園日

11月



西油山中央公園:紅葉

12月



大濠公園:イルミネーション

1月



舞鶴公園:雪景色

1/4

も～も～らんど:新春ふるまい牛乳

1/6

福岡市植物園:七草粥会

2月



室見川:シロウオやながけ

3月



空港通り:菜の花

2月中旬

室見川:シロウオ豊漁祈願神事

2月下旬

福岡市植物園:
第17回福岡市植物園
植物画コンクール作品展

3月中旬

舞鶴公園:福岡城さくらまつり
アクロス福岡 コミュニケーションエリア:
第17回福岡市植物園植物画コンクール作品展

3月下旬~4月上旬

博多駅~天神:福博花しるべ

3/19~3/24

福岡市植物園:第15回福岡市植物園蘭展

緑のコーディネーター

緑のコーディネーターとは?

市民と行政が共働して快適で美しい緑のまちづくりを進めるため、花や緑に関する知識や技術を持つ人を福岡市が認定し、市民が自主的に取り組む緑化活動を支援する制度です。現在、163人が認定され「緑のコーディネーター」として緑のまちづくり活動や公民館・小学校などの自主企画事業の講師や指導者として活躍しています。

公民館で実施する花づくり教室の講師を探している

こんなとき緑のコーディネーターをご活用ください

地域の公園で木に名札をつけたいので、木の名前を教えてほしい

町内美化活動の一環で花を植えるので、選び方や植え方を相談したい

子どもを対象に木の実や葉っぱを使ったクラフトづくり教室をやるので教えてほしい

福岡市緑のコーディネーター登録リストは各公民館、市民センター、区役所企画課でご覧になれます。
また、協会ホームページでは緑のコーディネーター検索システムを用意しています。

<http://www.midorimachi.jp>

どうぞお役立てください。

緑のコーディネーター紹介



楽しみながら 花で暮らしを豊かに

西村 愛子さん

当日フラワー
アレンジに
使うお花の
説明をする



緑のコーディネーターとしてさまざまな講座の講師を務める西村さん。この活動を始めたきっかけは、「お花や緑が大好きで、フラワーアレンジやアロマテラピーなどの教室に通っていました。でも、習うばかりでなくこの知識を生かしてみたかった。」一念発起し、福岡市の緑のコーディネーター養成講座の第1期生に。現在は、フラワーアレンジ、アロマテラピー、ブリザードフラワー、カラーサンドの寄せ植えと、講師として担当する講座も多岐にわたります。中でも珍しいのがフラワーフォトの講座。誰でも簡単に絵ハガキのような写真が撮れると人気です。今は、講座を通して多くの市民の方と触れ合えるのが楽しいとのこと。「家に花が一輪あるだけで気分がかかる。ちょっとしたことで日々の暮らし豊かになるんだ、ということを知ってもらえるきっかけ作りができたらうれしいです。」と西村さんはほほ笑んでお話をされました。



この日は子ども向けのフラワー
アレンジ教室。はじめてのアレンジに子ども達も真剣です。



緑のコーディネーターになるには?

応募資格は、緑に関する一定以上の知識・技術がある方で、福岡市内在住か活動エリアが市内の方が対象です。緑を通じたボランティア活動や地域活動などの経験がある方、または緑関係のお仕事に従事されている方で、「緑のコーディネーター養成講座」を修了し、認定審査に合格する必要があります。次回開講は平成25年度です。

問い合わせ先

▶緑のコーディネーターの紹介・相談について
(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
TEL:092-822-5832 FAX:092-822-5848

▶緑のコーディネーター制度について
福岡市住宅都市局 みどりのまち推進部みどり推進課
TEL:092-711-4424 FAX:092-733-5590



緑の活動支援事業のご案内

緑の活動支援事業

この事業は、市民のみなさんで結成された団体が自主的に取り組む緑化活動を育成・支援することにより、緑の普及啓発、地域の環境改善、地域コミュニティーの形成などを図ることを目的とするものです。

地域の花づくり

市内にある公共用地や空地などにおいて花壇づくりを行う活動で、花壇などの面積が10m²以上のもの。

認定後5年間／年間1m²あたり2,000円
上限20万円

認定後6年目以降／年間1m²あたり1,000円
上限10万円

地域の花づくり 活動団体紹介

和白東自治協議会 花壇『花かご』



近隣にお住まいの方がボランティアで集まつた花壇「花かご」の会員の皆さん。

地元ボランティアが支える心なごむやさしい花壇

東区高美台の一角にある三角の花壇。手入れが行き届き、きれいな季節の花々が咲くこの花壇のお世話をしているのは花壇「花かご」の皆さん。もとは、地元の子ども会育成会が子ども達の研修用にしていた花壇だったのですが、少子化に伴い手入れが行き届かなくなっていました。「通勤や通学路の途中にあり、多くの住民の目に触れる場所だからこそきれいな花壇として保存したい」と会の代表でもある井土文雄さんをはじめ6名のボランティアで活動を開始。一緒に活動してくれるメンバーを募り、現在は18名の会員が参加しています。

主な活動は、6月と11月に花苗の植付けを行うほか、月に1度のペースで、草取り、剪定、施肥、水まきなどを行っています。「思った以上に作業は大変ですが、会員の皆さんが熱心な

のでとても助かっています。」と井土さん。2年前から、自分たちで種から育てた苗を定植することにもチャレンジ。今では花壇の約半分が会員で育てた苗のこと。豊かなまちづくりに貢献するこうした会の活動は、福岡市長賞、環境行動賞、さらには国土交通大臣賞も受賞しました。「地域の人たちが喜んでくれることが何よりうれしい」と皆さん笑顔で応えてくれました。



草取りの作業は重労働。それでも皆さん楽しそうに作業に取り組まれています。



春になると美しい花々が花壇を彩ります。



会員みんなでごま粒ほどの小さな花の種を、一つずつ育苗用ポットに植えます。



育てた苗を一つひとつ丁寧に定植



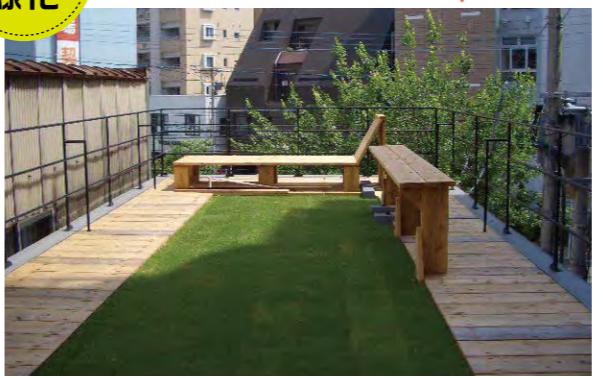
緑化助成のご案内

緑化助成事業

この事業は、建築敷地で生垣、壁面、屋上、駐車場などの緑化を行う方に対し、費用の一部を助成して、都市緑化の推進を図ることを目的とするものです。

屋上緑化

助成金 1m²あたり 10,000円



駐車場緑化

助成金 1m²あたり 2,500円



生垣設置

助成金 1m²あたり 2,500円



壁面緑化

助成金 1m²あたり 500円



以下の条件を満たす方が助成を受けられます

助成の条件

- ①市内の民有地にある建築物の所有者で、敷地面積が500m²未満であること
- ②緑被率が敷地面積の20%以上になること
- ③申し込み時に未着工で、年度内に完成すること

申請に必要な書類

- ①助成金交付申請書
- ②敷地面積が確認できる書類(建築確認済証の写しなど)
- ③緑化計画図(植物名・本数・面積などが記載されたもの)

公益財団法人 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係
TEL:092-822-5832 までお問い合わせください

助成金交付申請書の様式は、ホームページからダウンロードすることができます
<http://www.midorimachi.jp>



助成金の上限は
30万円です



第10回

花と緑のまちづくり賞 受賞者発表！

花と緑のまちづくり賞は、福岡市内の花と緑によるまちづくりに貢献している緑化空間を表彰するもので、今回で10回目となります。平成23年7月から平成24年6月まで募集を行い、55件の中から平成24年7月の審査を経て、次の受賞作品が決まりました。

総評

福岡市の緑のまちづくりに貢献があった緑化空間を顕彰する「花と緑のまちづくり賞」は10回目を迎え、福岡市緑のコーディネーターを加えた一次選考の結果を踏まえ、二次選考では現地調査を行いました。選考は、デザイン性、緑化手法、周辺環境との調和、維持管理の状態、花と緑のまちづくりへの貢献などの視点で行いました。二次選考で選ばれた5件はそれらの点において特に優れており、なおかつ今後のあり方にも期待が寄せられるものです。

今回は、応募総数が55件でしたが、例年なくレベルが高い内容で、優劣が付け難いものばかりでした。個人住宅では楽しみながら愛情たっぷりに、オフィスビルではデザイン性と社会的責任を念頭に置いた花と緑のまちづくりに取り組まれていることが伝わってきました。これらの素晴らしい取り組みが市民・企業・行政の協働の取り組みへと発展し、福岡のまちが花と緑であふれる美しく風情と風格あるまち、花や緑によつてもつと歩きたくなるまちへと変身していくことを願っています。

花と緑のまちづくり賞

薬院ビジネスガーデン（中央区薬院1丁目）



グランドビジョン本社（中央区天神2丁目）



WITH THE STYLE FUKUOKA（博多区博多駅南1丁目）



Di mare（西区今宿上ノ原）



玉江邸・藤本邸（東区香椎照葉1丁目）



第11回花と緑のまちづくり賞 募集

花と緑のまちづくり賞は、以下の要領で実施しています。
あなたのお気に入りの緑化空間の情報をお知らせください。

応募対象

- 花と緑によりまちづくりに貢献している緑化空間
- 福岡市内であること
 - 外部に公開されている民有地
 - 過去受賞していないこと
 - ※自薦他薦は問いません

募集期間

平成25年6月30日まで

応募・問合せ先

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目3番26号 福岡タワーセンタービル2階
公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係
TEL:092-822-5832 ホームページ:<http://www.midorimachi.jp>

審査

一次選考(書類及び写真による選考)及び二次選考(現地審査)を行います。

*選考基準

設計デザイン／緑化手法
周辺環境との調和／維持管理 など

表彰

10月のグリッピキャンペーン2013の中で表彰式を行う予定です。入賞者には賞状、商品券及び顕彰プレートを贈呈します。



表紙の写真:室見川緑地

公益財団法人 みどりをはぐくむパートナー
福岡市緑のまちづくり協会
 FUKUOKA City Greenery Association

□総務課 092-822-5831 〒814-0001
 □みどり課 092-822-5832 福岡市早良区百道浜二丁目3番26号(福岡タワーセンタービル2F)
 □緑地環境課 092-822-5845 FAX 092-822-5845

□公園管理事務所 〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園二丁目1番2号
 □博多の森陸上競技場 092-611-1515 FAX 092-611-8988
 □博多の森テニス競技場 092-611-1544 FAX 092-624-6161
 □レベルファイブスタジアム 092-612-7070 FAX 092-612-6996
 □舞鶴公園管理事務所 〒810-0043 福岡市中央区内1-4
 092-781-2153 FAX 092-715-7590

花と緑につつまれたまちづくりを支える 福岡市都市緑化基金

福岡市都市緑化基金は、(公財)福岡市緑のまちづくり協会が運営母体となり、市民のみなさまや民間企業からいただいた寄付金を積み立て、その利息を利用して、都市の緑化を進めるための基金です。

■ 基金のしくみ



基金で取り組む事業

基金の運用利息を財源として民有地の緑化を推進するために、次の事業に取り組んでいます。

緑化助成事業 (民有地緑化の助成)	緑の活動支援事業 (緑化活動団体の支援)	都市緑化の普及啓発
<ul style="list-style-type: none"> ・屋上緑化 ・駐車場緑化 ・壁面緑化 ・生垣の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の森づくり助成 ・地域の花づくり助成 	<ul style="list-style-type: none"> ・花と緑のまちづくり賞 ・花と緑のまちかど写真コンテスト ・グリッピキャンペーン ・広報物発行等

募金のお願い

基金の募金箱は次の場所に設置しております。皆さまのご協力をお願いします。

- 福岡市植物園(緑の相談所)
- 福岡市情報プラザ(福岡市役所1F)
- 福岡市役所みどり推進課(福岡市役所4F)
- 東平尾公園
- 舞鶴公園
- 福岡市緑のまちづくり協会本部(福岡タワービル2F)

グリッピから都市緑化基金募金のお願い

「福岡市都市緑化基金」に募金いただければ、グリッピグッズをプレゼントすることができます。皆さまのご協力をお願いいたします。

グリッピグッズ取扱い

- 常時取扱
(公財)福岡市緑のまちづくり協会
- イベント
グリッピキャンペーン
メイン行事など



「福岡市都市緑化基金」に対する寄付には、所得税、福岡市の個人住民税で、寄付をした翌年度の寄付金税額控除の適用が受けられます。
(手続きなど、詳しくは、お気軽にご相談ください)

寄付金の
税控除について
募金についての
お申し込み・ご相談は

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係
TEL:092-822-5832



協会のホームページ

<http://www.midorimachi.jp>